



ワークライフバランスの実現と企業の社会的責任(CSR)

—「柔軟な働き方」と今日の企業経営を考える—

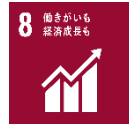
都市経営学部都市経営学科 准教授 梶田 智子

キーワード

企業と社会、ワークライフバランス、企業の社会的責任(CSR)

該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

ジョブデザイン(職務設計)とワークライフバランスの関係について CSR の視点から研究しています。働く人々の意思や行動、いかなる社会や文化の下で生活しているのかという要素を抜きに働くことの議論は出来ません。制度やルールといったハード面に止まらず、働く人々のコミュニケーション、仕事に対する満足・不満足等人間のソフトな面に関わるテーマです。これらへの取り組みは、住みやすい社会の創造という意味で企業にとって重要な社会的責任の一つであると考えます。

2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

- ・企業の社会的責任(CSR)論の観点からワークライフバランスの実践可能性に関する研究をしており、働き方の多様化、ジョブデザイン(職務設計)、女性のキャリア形成、(働き方に関する)ロールモデル、人材活用、雇用システム等に関心のある方と共同研究できる可能性があります。
- ・企業の社会的責任(CSR)を専門としていることから、企業の地域貢献や社会的役割、企業倫理および組織倫理に関心のある方と共同研究できる可能性があります。

これまでの連携実績

- ・福山市委員(港湾河川課運営事業者選定、情報公開・個人情報保護審議会、福山地区消防組合情報公開・個人情報保護審議会、政治倫理審査会、都市ブランド戦略推進協議会等)
- ・中国経済産業局 地域中小企業・小規模事業者 人材確保支援等事業 審査委員長
- ・福山市、企業、財団法人、公益社団法人等における研修および講演会での講師(例:コンプライアンス研修会、企業倫理研修会、社会人教育プログラム、コンプライアンス講演会等の講師)
- ・広島県立図書館 図書館資料選定委員(社会科学:経営学分野)
- ・中学校・高等学校での模擬授業・講座等講師(例:「総合的な学習の時間 学問探求講座」、「大学教員の仕事を知る」、「経営学の考え方を学ぶ」、「経営学の視点から世の中を考える」等)